

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2016年1月)



2016年2月1日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2015年4月～ 2016年1月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	101.7%	108.4%
三越日本橋本店 店頭	98.7%	103.7%
三越銀座店	103.7%	117.9%
伊勢丹立川店	92.9%	97.7%
伊勢丹松戸店	93.6%	97.4%
伊勢丹浦和店	94.0%	99.4%

※ 三越銀座店の空港型市中免税店の売上を除く

店名	前年比	2015年4月～ 2016年1月累計
伊勢丹相模原店	93.7%	96.6%
伊勢丹府中店	94.0%	97.5%
三越千葉店	93.0%	93.7%

三越伊勢丹 計	98.6%	105.0%
----------------	--------------	---------------

※ 法人外商事業除く

会社名	前年比	2015年4月～ 2016年1月累計
札幌丸井三越	100.9%	100.3%
函館丸井今井	94.8%	95.2%
仙台三越	98.9%	101.0%
新潟三越伊勢丹	96.9%	100.3%
静岡伊勢丹	95.3%	98.0%

会社名	前年比	2015年4月～ 2016年1月累計
名古屋三越	96.8%	101.8%
広島三越	92.9%	97.5%
高松三越	101.4%	102.7%
松山三越	95.8%	97.9%
岩田屋三越	99.5%	104.4%

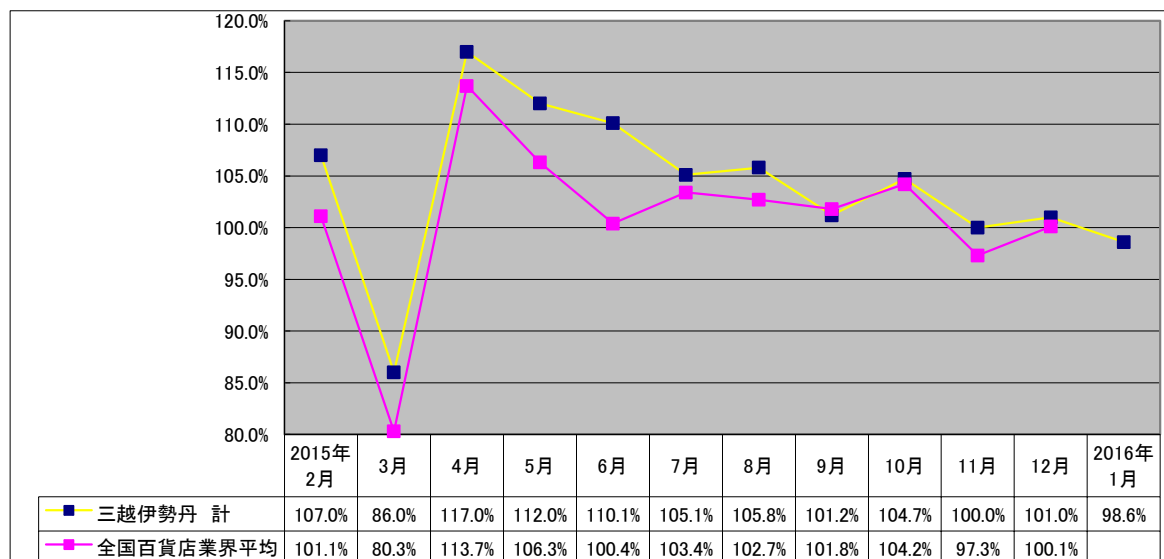
国内グループ百貨店 計	98.3%	101.5%
--------------------	--------------	---------------

国内百貨店事業 計	98.5%	103.6%
------------------	--------------	---------------

※ 三越伊勢丹+国内グループ百貨店合計(法人外商事業除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況 [三越伊勢丹]

- 暖冬や18日の大雪などの気象影響、また初商の後ろ倒しによる営業日数減少という環境のもと、春物プロパリーの展開や中旬からのクリアランスセール、月末の三越銀座店の空港型市中免税店のオープンなどの施策により、首都圏で前年比98.6%、国内百貨店事業計でも98.5%となった。
- 衣料品は、冬物の主力であるコートやセーターが引き続き苦戦する中、春物のブラウス、カットソー、パンツなどに動きが見られたが、厳しかった。他のカテゴリでは化粧品やリビングなどが好調だったが、全体の売上をカバーするまでには至らなかった。
- インバウンド売上は、首都圏、国内百貨店事業計ともに前年の約30%増となり、引き続き好調。三越銀座店8階の免税店がオープンした後に入店客数が増加し、そのシャワー効果により館全体の売上が好調に推移している。